

Language& Cultural Competence Test

というセンテンスです。このセンテンスでは、主語の中にIf節が隠れています。つまり、

If you were an Englishman, you would not pronounce the word that way.

と、読みかえることができます。こうすれば仮定法であることもよく分かります。はじめに挙げたセンテンスを日本語に訳す場合にも「イギリス人は、その単語をそんなふうには発音しないだろう」とするのではなく、「イギリス人なら、その単語はそんなふうには発音しない」のようにします。If節が表に表れていない仮定法の場合には、If節を明確にした形に読みかえてから考えると良いでしょう。

【問題例】

[6-1] 次の英文に相応しい自然な日本語訳を選びなさい。

A man who stopped thinking would be no more a man.

- ①考えることをやめれば、人間はもはや人間ではなくなる。
- ②人が考えるのをやめれば、彼はもはや人間ではないだろう。
- ③立ち止まって考えれば、彼はもはや人間ではない。
- ④考えることをやめる人は、もはや人間ではなかった。

[6-2] 次の日本語に対応する、できるだけ簡潔で分かりやすい英文を選択しなさい。

普通の人だったら、あんなことはしなかったはずだ。

- ① An ordinary person did not behave like that.
- ② If you have been an ordinary person, you should not behave like that.
- ③ An ordinary person would not have behaved like that.
- ④ If you had been an ordinary person, you would not behave like that.

【解答】

[6-1] 正答：①

If節を明確にするには、どのような英文に読みかえればよいでしょうか。If a man stopped thinking, he would be no more a man. となります。③、④は誤りを含みます。

[6-2] 正答：③

「普通の人だったら…はずだ」というところから仮定法であると考えられます。④は仮定法の部分をif節で表現しようとしていますが、誤りを含みます。①は単なる過去形で仮定の意味が含まれているとはいえません。②も正しくありません。

7. 『並列する語の形を統一する』—Plain Written Englishのルール No.8

英文を書くときに、同一センテンス内で並列する語は形を統一します。たとえば、